



公益財団法人 愛知県文化振興事業団

2019年12月4日(水)
愛知県芸術劇場
(公益財団法人愛知県文化振興事業団)
広報・マーケティンググループ
☎ 052-955-5506

<Press Release>

報道各位



第七劇場 × 愛知県芸術劇場 × 愛知県美術館

『ムンク | 幽霊 | イブセン』



ムンク『イブセン『幽霊』からの一場面』1906年 テンペラ、画布 愛知県美術館蔵

平素より愛知県芸術劇場の活動につきまして、ご理解・ご支援賜りありがとうございます。

2020年1月8日(水)から13日(月・祝)まで当劇場と愛知県美術館(以下、美術館)で演劇公演『ムンク | 幽霊 | イブセン』を開催します。

本公演は、ノルウェー出身の劇作家ヘンリック・イブセンが書いた戯曲『幽霊』と、これをモチーフに同郷の画家エドヴァルド・ムンクが描いた絵画《イブセン『幽霊』からの一場面》のコラボレーション公演です。

公演の構想は、2016年度に美術館が本絵画を購入した時点からスタートしました。そこに、本公演で演出を務める第七劇場代表の鳴海康平が加わり、協議を重ねていった結果、本戯曲・絵画をテーマに当劇場で演劇作品を、美術館でモノローグの演劇作品を上演することになりました。当劇場と美術館が直接コラボレーションする自主事業としては、約3年ぶりになります。

公演に向けて、イブセンの戯曲『人形の家』を上演した経験を持つ鳴海は、「生まれ故郷のノルウェーが生んだ2人の巨匠・ムンクとイブセンは互いに才能を持っていますが、同時代においてはなかなか認められることのない2人でした。『幽霊』を通して、2人を繋ぐ幽霊の正体や考え方、想いを伝えて新たな『幽霊』を表現したいです」と、語りました。また、美術館の深山孝彰美術課長は、「コラボレーションをすることで、それぞれの持つ魅力をお客さまにお伝えできればと願っています」と語りました。

2人の巨匠が残した作品を基に、劇場と美術館を横断する愛知芸術文化センターならではの公演にご期待ください。

お問合せ

愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)

広報・マーケティンググループ(小出) 企画制作グループ(山本)

〒461-8525 名古屋市東区東桜 1-13-2 ☎ 052-955-5506 Fax 052-971-5541

E-mail: mkt@aaf.or.jp WEB: <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp>

プロフィール

第七劇場

1999年、演出家・鳴海康平が早稲田大学在学中に設立。国境を越えられるクリエイションをポリシーに作品を製作。これまで国内24都市、海外4ヶ国(韓国、ドイツ、フランス、台湾)9都市で公演。2013年、代表・鳴海がポーラ美術振興財団在外研修員として1年間のフランス滞在から帰国後、2014年より三重県津市美里町に拠点を移設し、Théâtre de Bellevilleのレジデントカンパニーとなる。

<http://www.dainanagekijo.org>



鳴海 康平

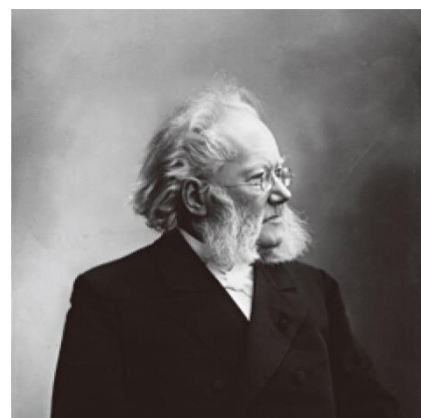
作品概要

イプセン『幽霊』

1881年発表。『人形の家』同様、センセーショナルな反応と非難を巻き起こす。愛のない結婚だが放埒な夫のもとに留まったアルヴィング夫人。夫の死後、夫の偽りの名誉を讃える記念式典を前に、息子オスヴァルがパリから帰ってくる。しかし、息子と自分、そして女中レギーネ、その父エングストラン、牧師マンデルスとの間で、因習や慣習、愛や結婚、義務と自由などに対する伝統的な価値観が幽霊のように浮かび上がる。

エドヴァルド・ムンク Edvard MUNCH 《イプセン『幽霊』からの一場面》1906年 テンペラ、画布 愛知県美術館蔵

1905年、ベルリン・ドイツ劇場の芸術監督となった演出家兼プロデューサーのマックス・ラインハルトは、隣接する建物を座席数300余りの小劇場(Kammerspiele Theater)に改装。1906年秋のオープニングプログラムに、同年に亡くなったイプセンの『幽霊』を選び、その舞台美術のムードスケッチをムンクに依頼。そのうちの一つが上記の作品であり、2017年より愛知県美術館蔵。



ヘンリック・イプセン



エドヴァルド・ムンク

関連イベント

イベント名 | イプセン読書会『人形の家』『幽霊』『ヘッダ・ガーブレル』
鳴海康平トークイベント『ムンク | 幽霊 | イプセン』
日 時 | 2019年11月4日(月・休)14:30~16:15 イプセン読書会
16:30~17:45 鳴海康平トークイベント
参加費 | 読書会 1,500円、トーク 1,000円ほか
会場 | 愛知芸術文化センター12階 アートスペース A
主催・お問合せ | 猫町倶楽部 052-774-3150

イベント名 | Théâtre de Belleville 2019 秋シーズンプログラム
『ムンク | 幽霊 | イプセン』 稽古場公開
日 時 | 2019年11月10日(日)10:30~12:00
参加費 | 無料(申込不要・入退場自由)
会場 | Théâtre de Belleville(三重県津市美里町三郷 2104)
主催・お問合せ | 合同会社第七劇場 070-1613-7711(10:00~17:00)
メール: belleville@dainanagekijo.org

イベント名 | 愛知県図書館イベント
2019年度 第4回 リベラルアーツカフェ「イプセンの『幽霊』を読んでみよう！」
日 時 | 2019年12月6日(金)18:00~19:30(開場 17:30)
参加費 | 無料(申込不要)先着30名
※30名を超えた場合は参加不可、周囲からイベントの見学可。
会場 | 愛知県図書館1階エントランス Yotteko(ヨツテコ)
講師 | 愛知県芸術劇場プロデューサー 山本麦子
主催・お問合せ | 愛知県図書館総務課企画グループ 052-212-2323

イベント名 | Théâtre de Belleville 2019 秋シーズンプログラム
『幽霊』読書会/レクチャートーク
日 時 | 2019年12月22日(日)14:00~16:00
参加費 | 500円
会場 | 長久手市文化の家 2階講義室1
主催・お問合せ | 合同会社第七劇場 070-1613-7711(10:00~17:00)
メール: belleville@dainanagekijo.org
共 催 | 長久手市

公演情報（美術館）

公演名 | 第七劇場 × 愛知県芸術劇場 × 愛知県美術館 『ムンク | 幽霊 | イプセン』
美術館パフォーマンス

日時 | 2020年1月8日(水)、9日(木)各日16:30
10日(金)18:00、11日(土)16:30、12日(日)14:00、13日(月・祝)11:00/16:30
※開演時間までに会場にお集まりください。※12日(日)公演は、日本語字幕付き上演。

会場 | 愛知県美術館 [コレクション展] 展示室4

入場料金 | 美術館入場券で鑑賞可

[コートールド美術館展 魅惑の印象派] 会期:2020年1月3日(金)~3月15日(日)
一般:1,600円 高校・大学生:1,300円 中学生以下:無料

[コレクション展] 一般:500円 高校・大学生:300円 中学生以下:無料

公演情報（劇場）

公演名 | 第七劇場 × 愛知県芸術劇場 × 愛知県美術館 『ムンク | 幽霊 | イプセン』
劇場パフォーマンス

日時 | 2020年1月10日(金)19:30、11日(土)、12日(日)各日11:00/18:30、13日(月・祝)13:00
※開場は各公演の15分前。
※11日(土)11:00 公演終了後にロビーにて「シアターミーティング」有。
※12日(日)11:00 公演は、日本語字幕付き上演。
※12日(日)各公演終了後、演出家とゲストによる「トークセッション」有。

会場 | 愛知県芸術劇場小ホール

入場料金 | 全席自由・整理番号付き 一般:3,000円(当日3,500円)
U25:1,000円(当日同額) 小・中学生:無料(要予約)

<当日券キャッシュバック>劇場パフォーマンス当日、愛知県美術館[コレクション展]または
[コートールド美術館展]のチケットを会場で提示すると、劇場パフォーマンス当日券を
前売料金でご購入いただけます。

※U25は公演日に25歳以下対象(要証明書)※未就学児入場不可。
※車椅子でのご来場予定の方は劇場(TEL 052-971-5609)までご連絡ください。

○託児サービス 対象:満1歳以上の未就学児 料金:1名につき1,000円(税込)
申込締切:1月6日(月) お問合せ:株式会社ポピンズ(9:00~17:00) ☎052-541-2100

※やむを得ない事情により、内容等が変更する場合があります。

発売日時 | 販売中

販売場所 | ○愛知県芸術劇場オンラインチケットサービス <https://www-stage.aac.pref.aichi.jp/event>
○愛知芸術文化センタープレイガイド(地下2階)(10:00~19:00) ☎052-972-0430 ほか
※土日祝は18:00まで。月曜定休、祝休日の場合は翌平日。年末年始12/28~1/3
<店頭セット購入特典>前売期間中(11/8~2020/1/8)プレイガイド店頭にて劇場パフォーマンスのチケットと愛知県美術館[コートールド美術館展]を同時購入されたお客さまに「ムンク特別ブックカバー」をプレゼントいたします。(数量限定・先着順)
<購入方法によりチケット代金のほかに手数料が必要になる場合があります。>

助成 | 芸術文化振興基金
主催 | 合同会社第七劇場、愛知県芸術劇場、愛知県美術館